

# 正の数負の数まとめテスト

□に入る数字や言葉を書きましょう

- ① 400 円の利益を +400 円と表すとき 500 円の損失は **-500 円** と表す。
- ② 20℃ より 5℃ 低い温度を **-5℃** と表すとき 5℃ 高い温度を **+5℃** と表す。
- ③ -5 人減少するということは **+5 人増加** することを表している。
- ④ -5 より 3 大きい数は **-2** である。

次の数について答えましょう

-5 0 +8 +0.5 -1  $-\frac{2}{5}$   $+\frac{2}{5}$  -0.6

① -5 と -1 の大小を不等号をつかって表しましょう。

$$-5 < -1$$

② -5 の絶対値を書きましょう

$$5$$

③ 上の数のなかで整数はどれになるでしょう

$$-5 \quad +8 \quad -1$$

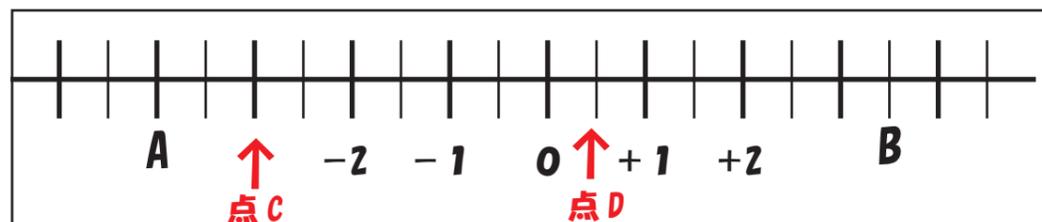
④ 上の数のなかで自然数はどれになるでしょう

$$+8$$

⑤ 絶対値が等しいのはどの数とどの数ですか

$$-\frac{2}{5} \quad +\frac{2}{5}$$

次の数直線について答えましょう



① A, B の数はいくつになりますか  $A = -4$   $B = +3.5$

② 次の点を数直線上に書きましょう

点 C  $-3$  点 D  $+\frac{1}{2}$

③  $-\frac{2}{5}$  と +3 のあいだに整数は何個ありますか **3 個**

次の計算をしましょう

- ①  $(+3) + (+5) = +8$
- ②  $(+3) + (-5) = -2$
- ③  $(+6) + (-5) = +1$
- ④  $(-7) + (-5) = -12$
- ⑤  $(-7) + (+7) = 0$
- ⑥  $(-9) - (+7) = -16$
- ⑦  $(+3) - (-7) = +10$
- ⑧  $0 - (-7) = +7$
- ⑨  $(+0.4) - (-1.7) = +2.1$
- ⑩  $(-\frac{2}{5}) - (-\frac{1}{2}) = +\frac{1}{10}$
- ⑪  $+3 - 7 = -4$
- ⑫  $9 - 7 - 6 + 2 = -2$
- ⑬  $(+4) - 7 - 3 - (+2) = -8$
- ⑭  $1.2 - (+3.4) + (+2.9) - 2.1 = -1.4$
- ⑮  $-\frac{5}{6} + \frac{3}{4} - \frac{1}{2} = -\frac{7}{12}$

次の計算をしましょう

- ①  $(+4) \times (-6) = -24$
- ②  $(-4) \times (-7) = +28$
- ③  $(-0.5) \times (-2) = +1$
- ④  $(-2)^3 = -8$
- ⑤  $(-4^2) = -16$
- ⑥  $(-\frac{2}{5}) \times (-\frac{1}{2}) = +\frac{1}{5}$
- ⑦  $(-\frac{2}{5}) \div (-\frac{1}{2}) = +\frac{4}{5}$
- ⑧  $(-\frac{2}{3}) \div (-\frac{9}{4}) \times 4 = +\frac{32}{27}$
- ⑨  $\frac{3}{4} + (-\frac{2}{3}) \div 2 = +\frac{5}{12}$
- ⑩  $(-45) \div 3^2 + 15 = +10$

次の表はある 6 人の身長を B さんの身長を基準 0 cm として表したものです。

	A	B	C	D	E	F
身長 (cm)	+1.6	0	-6.2	+4.2	-1.6	-1.0

① A さんを基準とした表を完成させましょう

	A	B	C	D	E	F
身長 (cm)	0	-1.6	-7.8	+2.6	-3.2	-2.6

② 身長が一番高い人と低い人との差は何 cm ですか

$$10.4 \text{ cm}$$

③ B さんの身長が 160 cm のときこの 6 人の平均身長は何 cm になるでしょう  $(1.6 + 0 - 6.2 + 4.2 - 1.6 - 1.0) \div 6 = -0.5$  よって **159.5 cm**

① 1 から 20 までの数のうち素数であるものをすべて答えましょう

1 2 3 5 7 11 13 17 19

② 次の数を素因数分解しましょう

32  $2^5$

③ 次の数を約数をすべて求めましょう

36 1 2 3 4 6 9 12 18 36

④ 次の数の最大公約数を求めましょう

60 と 80 **20**

⑤ 次の数の最小公倍数を求めましょう

16 と 24 **48**

次の表で常に計算できるものには○できない場合はその例を書きましょう

	加法	減法	乗法	除法
自然数	○	$(+2) - (+5)$	○	$(+2) \div (+5)$
整数	○	○	○	$(+2) \div (-5)$
分数で表せる数	○	○	○	○